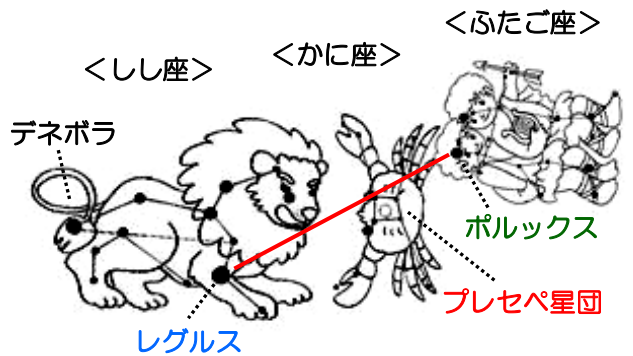


ジオスペース館だより

★ 今月の星もよう ★

4月に入って新生活がスタートし、忙しい方も多いと思いますが、ちょっとひと息、星空を見上げてみませんか？ 4月中旬 旬夜8時頃、にぎやかだった冬の星座たちは、西の空にすいぶん低くなり、まもなくお別れです。一方、東から南にかけての空には、春の星座たちが登場しています。まず南に見えるのは、星占いでおなじみの「かに座」「しし座」や全星座の中で1番大きな「うみへび座」です。「しし座」には、心臓のところに1等星 **レグルス** と、しっぽの先に2等星 **デネボラ** が輝いています。お隣の「かに座」は、暗い星ばかりで大変見つけにくい星座ですが、「ふたご座」の1等星 **ポルクス** としし座の **レグルス** を線で結んだ真ん中辺りにひっそりと隠れているので、探してみてください。「かに座」の甲羅の部分には、《**プレセペ星団**》という小さな星の集まりがあります。双眼鏡や望遠鏡で見ると、とてもきれいです☆



＜プレセペ星団＞

南東の空には、「うしかい座」の1等星 **アークトゥルス**、「おとめ座」の1等星 **スピカ** が昇ってきています。北の空にある「おおぐま座」の一部分《**北斗七星**》から **アークトゥルス** を通り、**スピカ** まで伸ばしたカーブを【**春の大曲線**】と呼んでいて、街なかでもよく見えます。

今の季節、春がすみで空全体がぼんやりとしていますが、晴れた日には夜桜と一緒に、空を眺めて楽しみましょう❀

★ 『木星』が見ごろを迎えます

今年の『木星』は、「おとめ座」の1等星スピカの近くで輝いています。4月8日には、太陽-地球-木星が一直線に並ぶ『衝』になり、一晩中観察できるベストシーズンを迎えます。マッ4.5等と、ひときわ明るく輝く『木星』を望遠鏡でのぞくと、しま模様や4つのガリレオ衛星が見えます。また、環がよければ大赤斑も見えるかも？ ぜひ、この機会に公開天文台などに行って、望遠鏡でのぞいてみてくださいね☆



＜木星とガリレオ衛星の見え方のイメージ＞

☆☆ 4月のプラネタリウムのご案内 ☆☆

平日	15:00～	FROM EARTH TO THE UNIVERSE ～宇宙への旅～
土日祝 (春休み)	10:30～	あふりか ぼねぼね
	13:30～	ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検2 ～太陽系のひみつ～(字幕付)
	15:00～	FROM EARTH TO THE UNIVERSE ～宇宙への旅～(字幕付)



★ プラネタリウムの休館日 <4月> 3(月)・10(月)・17(月)・19(水)・24(月)

<5月> 1(月)・2(火)・8(月)～11(木)・15(月)・17(水)・22(月)・29(月)